

- 問1 アフリカの赤道付近に位置するギニア湾沿岸の国々では、特定の農産物の生産が盛んです。世界の生産量の半分以上をコートジボワールとガーナの2カ国で占めている、チョコレートの原料となる農産物を何といいますか。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
1. 茶 2. カカオ豆 3. バナナ 4. コーヒー豆
- 問2 アフリカ大陸の国境線には、山脈や河川などの地形を利用したものだけでなく、地図上で直線的に引かれたものが多く見られます。このような「人工的な国境線」がもたらした影響に関する説明として正しいものを選びなさい。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
1. 国境が明確に定義されたことで、隣接する国々との間で領土問題が発生する可能性が完全になくなり、地域の安定に寄与した。 2. 同じ民族が必ず一つの国にまとまるように境界線が引かれたため、伝統的な文化が現代まで高度に保存される結果となった。 3. 一つの国家の中に異なる言語や習俗を持つ民族が混在することになり、国家としてのまとまりを欠き、紛争が起こりやすくなった。 4. 直線的な国境線は砂漠地帯を公平に分割するために導入されたものであり、宗教対立を解消するための画期的な仕組みとして機能した。
- 問3 アフリカ諸国が「モノカルチャー経済」からの脱却を目指し、新たな産業の育成や輸出品目の多様化を進めている理由として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 福岡県公立入試 類似)
1. 国内のすべての労働者を農業や採掘に従事させ、一次産物の生産量を最大化するため。 2. 工業製品の輸入を全面的に禁止し、すべての生活必需品を自給自足するため。 3. 特定の製品の価格暴落による経済への打撃を抑え、安定した成長を実現するため。 4. 一次産物の輸出を完全に停止し、情報通信技術（ICT）産業のみに特化するため。
- 問4 特定の農産物が輸出総額の約28%を占める国のように、特定の品目に依存した経済状況において、その国が直面する経済的なリスクとして最も適切な説明はどれですか。 (2022年 茨城県公立入試 類似)
1. 輸出する資源の価格が上昇し続けるため、輸入製品の価格上昇を常に上回る利益が出る。 2. 農産物の輸出に集中することで、国内の工業化が急速に進み、労働力が不足する。 3. 特定の作物のみを栽培することで、自国の食料自給率が飛躍的に高まり、食料安全保障が強化される。 4. 特定の品目の国際価格が暴落すると、国全体の経済が大きな打撃を受け、不安定になる。
- 問5 アフリカ大陸の諸国を比較した統計資料において、大陸の最南端に位置し、人口が約5740万人と示されている国家があります。この国の地理的・経済的特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. 金や白金（プラチナ）などの鉱産資源が豊富で、アフリカの中でも工業化が著しく進んでいる。 2. カカオの生産量が世界有数であり、特定の農産物の輸出に頼るモノカルチャー経済の傾向が強い。 3. 国土の中央を赤道が通過しており、広大な熱帯雨林と世界第2位の流域面積を持つ河川が流れている。 4. 地中海に面しており、古代文明の遺跡が多く残るほか、ナイル川の治水によって農業が行われている。
- 問6 アフリカ大陸の赤道が通過する地域、特にギニア湾沿岸から大陸中央部にかけての気候の特色と、それに関連する記述として正しいものを次の中から選びなさい。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
1. 地中海からの湿った風の影響で、夏は乾燥し冬に雨が降る温暖な気候となっている。 2. 中緯度高圧帯の影響を強く受けるため、年中雨が降らず広大な砂漠が広がっている。 3. 季節風（モンスーン）の影響で、夏は非常に高温になるが冬は氷点下まで気温が下がる。 4. 一年中気温が高く降水量も多いため、常緑広葉樹が密に茂る熱帯雨林が発達している。
- 問7 アフリカ州におけるモノカルチャー経済の実例として、カカオの輸出が国内総輸出額の約半分を占めている統計データがある国はどこですか。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
1. コートジボワール 2. サウジアラビア 3. 南アフリカ共和国 4. エジプト
- 問8 アフリカ諸国で多く見られる、特定の一次産物の輸出に頼る経済構造は、国家の財政を不安定にする要因であると指摘されます。その理由として最も適切な説明はどれですか。 (2017年 徳島県公立入試 類似)
1. 国際的な市場価格や天候による輸出入の変動が、そのまま国家の収入に大きな影響を与えてしまうため 2. 原材料を輸入して高度な工業製品を輸出する加工貿易への転換が、国際法によって制限されているため 3. 輸出を優先することで国内の労働力不足が深刻化し、食料の自給率が極端に低下するため 4. 特定の作物の生産に集中することで、他国との自由貿易協定を結ぶことが困難になるため
- 問9 エジプトの人口構成は、15歳未満の人口が全体の約4分の1（25.7%）を占める一方で、65歳以上の人口は約7%に留まっています。このような人口動態を持つ国が、将来を見据えて優先的に取り組むべき政策上の課題として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. 急激な人口減少に伴う、国内市場の縮小への対策。 2. 増え続ける若年層のための教育環境の整備や、将来の雇用の創出。 3. 労働力不足を解消するための、外国人労働者の積極的な受け入れ。 4. 超高齢社会への移行に対応するための、介護施設の拡充と年金制度の抜本的改革。
- 問10 熱帯の中でも、一年を通して気温が高い一方で、降水量の多い時期（雨季）と極端に少ない時期（乾季）がはっきりと分かれている気候を何といいますか。丈の長い草原に樹木が点在する景観が特徴の名称を答えなさい。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
1. サバナ気候 2. 地中海性気候 3. 熱帯雨林気候 4. 砂漠気候
- 問11 サヘル地域では、過放牧や過耕作によって土地が痩せ、砂漠化が進行しています。こうした環境の変化がこの地域の社会に与えている深刻な影響として、最も適切なものを選びなさい。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
1. 農作物や家畜の生産が困難になることによる、慢性的な食糧不足 2. 外来種の流入による、アマゾン川流域で見られるような生態系の破壊 3. 急速な工業化の進展による、二酸化炭素の排出量増大と大気汚染 4. 主要な輸出資源である化石燃料の枯渇による、国家経済の破綻
- 問12 2000年から2010年にかけてのアフリカ州では、人口増加率が約27.6%と他の地域に比べて非常に高い数値を示しています。この人口の変化が土地利用に与えた影響について説明した文として、最も適切なものを選びなさい。 (2016年 東京都公立入試 類似)
1. 急速な工業化が進んだことで、工場用地や都市を整備するために森林が伐採され、農地も工業団地へと作り替えられた。 2. 急増する人口を養うための食料増産が必要となり、森林を伐採して農地へと転用したことで、森林面積が減少し農地面積が増加した。 3. 砂漠化の進行によって居住に適さない土地が増えたため、残された森林を保護し、限られた農地を都市部へと転換した。 4. 人口増加による労働力不足を解消するため、機械化による大規模農業が普及し、不要になった森林をすべて牧草地へと変えた。
- 問13 アフリカの多くの国々では、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼るモノカルチャー経済からの脱却が大きな課題となっています。こうした経済的自立や、地域内での紛争解決、社会的な発展を目指して、2002年にアフリカ諸国によって結成された地域統合組織の名称を答えなさい。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
1. アフリカ連合（AU） 2. 東南アジア諸国連合（ASEAN） 3. アジア太平洋経済協力（APEC） 4. 欧州連合（EU）

答え合わせ・解説

問1	答え 2 カカオ豆	コートジボワールとガーナは、ギニア湾沿岸の高温多湿な気候を活かしてカカオ豆を栽培しています。これら2カ国で世界全体の生産量の過半数を占めており、アフリカ農業における重要な輸出商品となっています。
問2	答え 3 一つの国家の中に異なる言語や習俗を持つ民族が混在することになり、国家としてのまとまりを欠き、紛争が起こりやすくなった。	植民地時代に宗主国によって引かれた境界線は、現地の社会構造を反映していませんでした。これにより、独立後に権力を握った特定の民族と、疎外された民族との間で不平等が生じ、対立が激化しました。また、国境によって民族が分断されたケースでは、国をまたいだ紛争や難民問題にも発展しています。宗教対立や経済格差も紛争の要因にはなりますが、その根本には「民族の分布を無視した国境画定」という歴史的経緯があることが地理学習において重要です。
問3	答え 3 特定の製品の価格暴落による経済への打撃を抑え、安定した成長を実現するため。	一次産品は国際情勢や天候の影響で価格が激しく上下します。一つの産品に依存しているとリスクが高いため、工業化を進めたり、多様な作物を栽培したりすることで、経済の安定を図る「産業の多角化」が必要とされています。
問4	答え 4 特定の品目の国際価格が暴落すると、国全体の経済が大きな打撃を受け、不安定になる。	モノカルチャー経済では、その品目の豊作・不作といった自然条件や、世界市場での需要の変化による国際価格の変動を強く受けます。例えば、主要輸出製品の価格が下がると外貨獲得が困難になり、国の経済全体が停滞するリスクがあります。この不安定な状況を解消するために、多くの国では産業の多角化が課題となっています。
問5	答え 1 金や白金（プラチナ）などの鉱産資源が豊富で、アフリカの中でも工業化が著しく進んでいる。	アフリカ大陸の南端に位置する南アフリカ共和国は、金やダイヤモンド、白金、クロムといった希少な鉱産資源の産出地として有名です。これらの資源を基盤として、アフリカ諸国の中では早い段階から工業化が進みました。統計上でも、周辺国と比較して大きな人口規模と高い経済水準（国内総生産）を有していることが特徴です。
問6	答え 4 一年中気温が高く降水量も多いため、常緑広葉樹が密に茂る熱帯雨林が発達している。	ギニア湾沿岸から中央アフリカにかけての赤道付近は、太陽放射を強く受けるため年中高温であり、さらに上昇気流によって毎日激しい雨（スコール）が降ります。この高温多湿な環境は植物の生育に適しており、広大な熱帯雨林が形成される要因となっています。
問7	答え 1 コートジボワール	コートジボワールやガーナはギニア湾沿岸に位置し、世界有数のカカオ生産国として知られています。特にコートジボワールは、カカオ豆の輸出に大きく依存するモノカルチャー経済の典型例です。一方、南アフリカ共和国は鉱業や工業が比較的にバランスよく発展しており、エジプトは観光業や運河の収入など多様な産業を持っています。
問8	答え 1 国際的な市場価格や天候による輸出量の変動が、そのまま国家の収入に大きな影響を与えてしまうため	特定の産品のみに頼っていると、その品目の国際価格が暴落したり、干ばつなどの自然災害によって輸出量が減少したりした際に、代わりの収入源がないため国家財政が立ち行かなくなるリスクがあります。このため、多くの国で産業の多角化が大きな課題となっています。
問9	答え 2 増え続ける若年層のための教育環境の整備や、将来の雇用の創出。	若年層の割合が高い人口構成は、将来的に豊富な労働力をもたらす可能性（人口ボーナス）を秘めています。同時に、膨大な数の子供たちに対する学校教育の普及や、彼らが成人した際に失業しないための産業育成が不可欠となります。日本や欧米諸国が直面している「労働力不足」や「社会保障制度の維持」といった課題とは、優先すべき方向性が大きく異なります。
問10	答え 1 サバナ気候	赤道に近い熱帯において、一年中雨が降る熱帯雨林気候とは異なり、明瞭な雨季と乾季を持つのが特徴です。乾季には植物が枯れるため、背の高い草が生える草原（サバナ）に、乾燥に強い樹木がまばらに生える独特の景観が形成されます。
問11	答え 1 農作物や家畜の生産が困難になることによる、慢性的な食糧不足	砂漠化が進むと、農作物の栽培や家畜の飼育ができる土地が減少します。その結果、急増する人口を支えるだけの食糧を確保できなくなり、サヘル地域の国々では慢性的な食糧不足や飢餓が深刻な課題となっています。これは環境問題が人々の生存を脅かす社会問題へとつながっている事例です。
問12	答え 2 急増する人口を養うための食料増産が必要となり、森林を伐採して農地へと転用したことで、森林面積が減少し農地面積が増加した。	アフリカ州は世界的に見ても人口増加率が極めて高く、2000年代の10年間で約27.6%もの増加を記録しています。この急激な人口増加に対応するためには、人々の生活を支えるための食料を確保しなければなりません。そのため、もともとあった森林を切り拓いて耕作地へと作り替える「農地転用」が大規模に行われました。統計上も、森林面積の減少と農地面積の増加が顕著に現れており、これがアフリカにおける主要な環境問題の一つとなっています。工業化や砂漠化も地域的な課題ではありますが、この時期の広域的な土地利用の変化は、主に人口増加に伴う食料問題に起因しています。
問13	答え 1 アフリカ連合（AU）	かつてのアフリカ統一機構（OAU）を発展的に解消する形で、2002年に発足しました。ヨーロッパのEUをモデルにしており、経済的な統合だけでなく、平和維持や貧困の撲滅など、アフリカが抱える共通の課題を地域全体で解決しようとする目的があります。特定の産品に依存するモノカルチャー経済は、国際価格の変動により国の財政が不安定になりやすいため、AUを通じた産業の多様化や相互協力が重視されています。